

令和6年度

みやぎエンジニア夏期セミナー

総 合 案 内

みやぎ高度電子機械人材育成センター運営会議

○実 施 要 領：4ページ～

○シ ラ バ ス：8ページ～

みやぎ高度電子機械人材育成センター

ごあいさつ

宮城県では半導体製造装置分野をはじめとする高度電子機械産業振興のため、企業誘致（導入）と地域企業による新たな事業の創出（内発）の取組を総合的に推進しております。

今後、高度電子機械産業が本県に根付き発展を遂げて行くためには、地元関連企業の技術向上はもちろん、地元での優秀な人材の養成が欠かせないものとなっております。

このような状況を踏まえ、みやぎ高度電子機械人材育成センターでは、産学官の連携の下で、理工系の大学や高等専門学校等の学生を対象とした実践的な研修等を実施して、意欲あふれる優秀な人材を養成することを通じ、高度電子機械産業の振興に取り組んで参ります。



宮城県知事
村井 嘉浩

設立目的

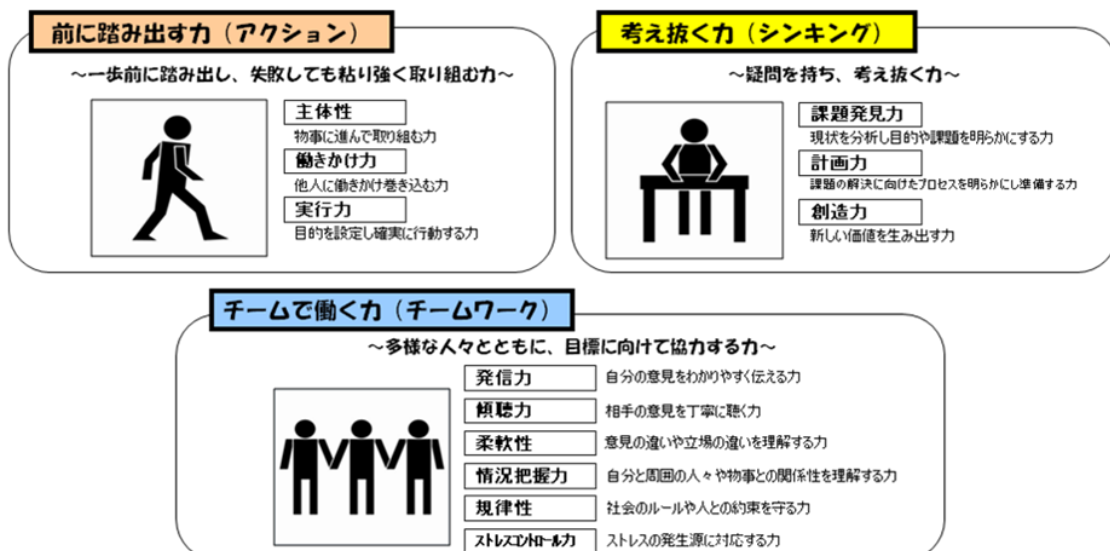
みやぎ高度電子機械人材育成センターは、技術者の養成を通じて高度電子機械関連企業の集積と振興を図ることを目的に、平成21年6月に開設された産業人材育成機関です。

当センターは、産学官で構成されたコンソーシアム形式により、実習をベースとした研修やセミナーを実施して参ります。

研修講座の概要

育成する人材像／教育目標

- 企業でのグループワークによる課題解決、現役エンジニアとの交流を通して、前に踏み出す力（主体性等）、考え抜く力（課題発見力等）、チームで働く力（傾聴力等）を身に付けること。



受講対象者

- 宮城県内又は宮城県出身の理工系の大学生、高等専門学校生（主に大学3年生／高専本科4年生）
※学年に制限はありませんが、応募多数の場合は大学3年生／高専本科4年生を優先します。

開講時期／受講日数

- 令和6年8月19日(月)～8月23日(金)／全5日間

受講講座の内容

- エンジニア体験実習では、グループワークを中心として、企画・構想設計プロセスや開発手法など、ものづくりの一連の流れを体験し、エンジニアに求められる考え方を学ぶ。
- 県内高度電子機械関連企業の紹介やエンジニア・カフェラウンジでは、県内企業で活躍する現役エンジニアとの交流を通じて、県内企業を知る機会と素朴な疑問の解決から自らの将来を考える機会を提供。

<講座一覧>

講座番号	講 座 名	会 場
ベーシック-1	県高度電子機械産業の紹介	宮城県行政庁舎（仙台市青葉区）
ベーシック-2	学術機関の試作・共用施設見学	東北大学マイクロシステム融合研究開発センター（仙台市青葉区）
ワーク-1	エンジニア体験実習Ⅰ ～企画・ユーザーイン発想～	アイリスオーヤマ(株)（角田市）
ワーク-2	エンジニア体験実習Ⅱ ～開発設計プロセス～	TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 （仙台市青葉区）
ワーク-3	エンジニア体験実習Ⅲ ～タグチメソッド基礎～	
ワーク-4	県内高度電子機械関連企業の紹介 ～みやぎのイチオシ技術紹介～	
ワーク-5	エンジニア・カフェラウンジ ～先輩エンジニアを囲んで～	

修了生の実績

- 修了生:352名(令和5年度研修修了生まで、令和2年度は開催なし)
- 概 要:令和4年度までの修了生327名のうち248名が就職、79名が大学院進学その他
高度電子機械関連企業には103名が就職
- 進路先(50音順):アルプスアルパイン(株)、アルプス電気(株)、ケイテック(株)、(株)ケーヒン、
東京エレクトロン宮城(株)、東北電子産業(株)、リコーテクノロジーズ(株)
ヤマセエレクトロニクス(株) 等

実施体制

みやぎエンジニア夏期セミナー

産 〔企業研修・交流会〕

アイリスオーヤマ株式会社
東京エレクトロン宮城株式会社
リコーインダストリー株式会社
リコーテクノロジーズ株式会社
県内の高度電子機械関連企業

学 〔受講生・施設見学等〕

石巻専修大学，仙台高等専門学校，
東北学院大学，東北工業大学，
東北職業能力開発大学校，東北大学，
東北文化学園大学，県外大学等，
宮城職業能力開発促進センター

官 〔事務局〕

宮 城 県

研修事業計画・
受講生の募集等

みやぎ高度電子機械人材育成センター

〔大学・企業等で構成される産業人材育成機関〕

令和6年度 みやぎエンジニア夏期セミナー

実 施 要 領

受講を希望される学生の皆様へ

宮城県では、半導体製造装置分野をはじめとする高度電子機械産業振興のため、企業誘致（導入）と地域企業による新たな事業の創出（内発）の取組を総合的に推進しておりますが、これから高度電子機械産業が本県に根付き発展を遂げて行くためには、地元での優秀な人材の養成が欠かせないものとなっております。

みやぎ高度電子機械人材育成センターでは、理工系学生を対象に、産学官連携のもとで高度電子機械関連企業の現役エンジニアなどを講師に招き、エンジニアに求められる企画・開発設計プロセスや開発手法などの考え方について、実習（グループワーク）を中心に実施するとともに、現役エンジニアとの交流・対話を通じて、若手技術人材の養成に寄与してまいります。

企業の実践的な取組みを学ぶ絶好の機会ですので、是非ご活用ください。

研 修 実 施 要 領

1 研修対象者

主に高度電子機械関連の技術に興味関心のある宮城県内又は宮城県出身の工学・理工学系の学生
※学年に制限はありませんが、主に大学3年生/高専本科4年生を対象とします。

2 開講時期、時間、定員

(1) 開講時期

令和6年8月19日（月）～8月23日（金） 計5日間

(2) 開講時間

講座によって、開始時間や終了時間が変わりますので、シラバス（8ページ～）をご確認ください。

(3) 受講定員

・全講座（5日間）受講コース 40名

3 研修講座の内容

(1) 研修講座の概要

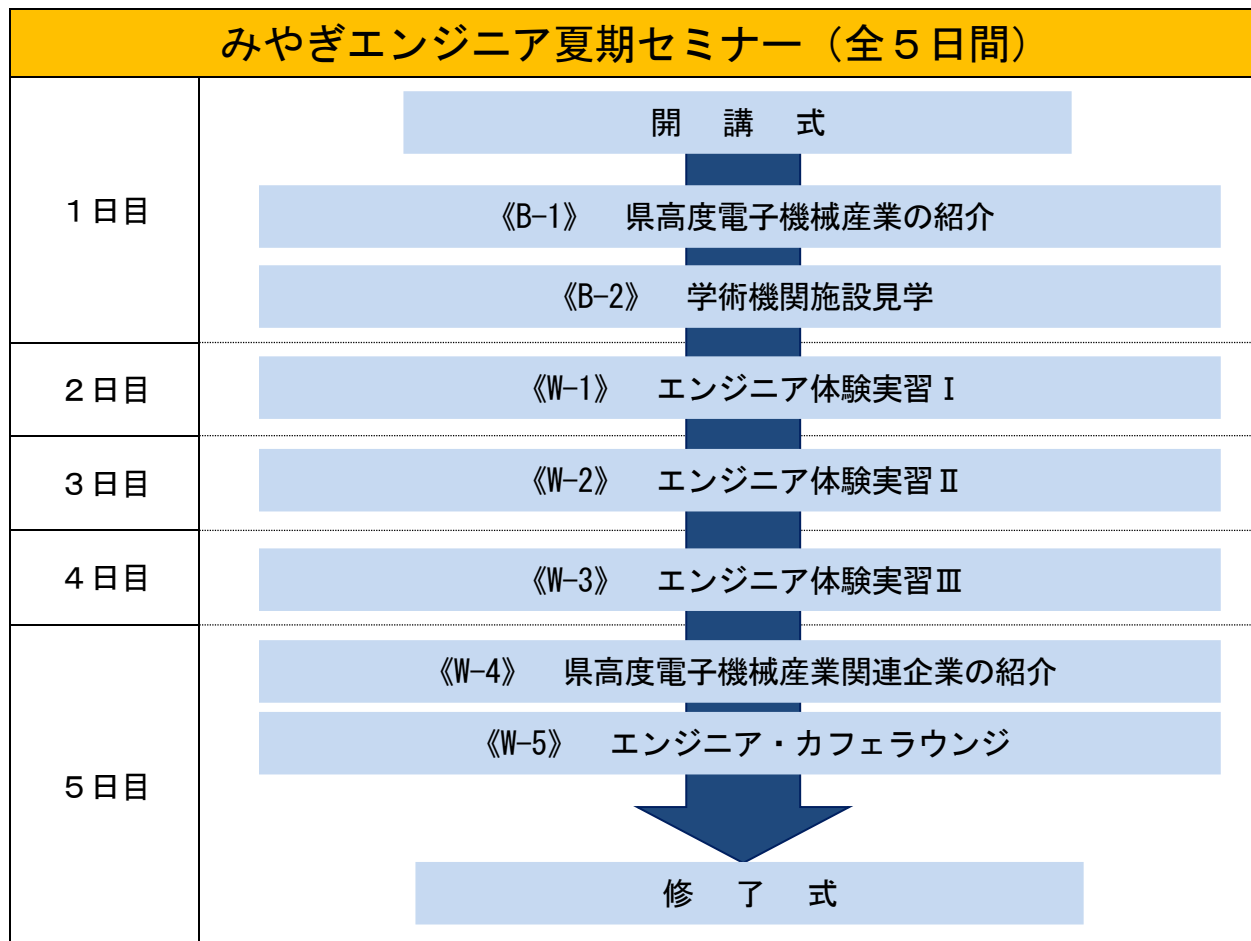
講座は、〔ベーシック〕が2講座、〔ワーク〕が5講座あります。

〔ワーク〕では、県内企業での実践的な実習や、高度電子機械産業界への理解を深める企業紹介、エンジニアとの交流会を行います。

(2) セミナー修了証の発行

指定した修了認定基準を満たした場合、セミナー受講後に修了証を発行いたします。

(3) 研修講座の種類・受講の流れ



4 会場

- ・宮城県行政庁舎（宮城県庁）１０１会議室・・・《B-1》
 - ・東北大学マイクロシステム融合研究開発センター・・・《B-2》
 - ・アイリスオーヤマ株式会社 角田工場・・・《W-1》
 - ・TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口・・・《W-2～5》
- ※宮城県庁から、借上げバスで移動します
(自家用車等で直接会場に行くことはできません。)

5 受講料

無料

6 受講条件

原則として、全講座(全5日間)を受講できること。

※やむを得ない事情で欠席・遅刻する場合は、事前に事務局に申し出てください。

7 受講申込方法等

(1) 申込方法

受講を希望される方は、以下の「電子申請システム」から、受付期間内にお申込みください。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1709257226717>

(2) 受付期限

令和6年7月30日（火）

(3) 受講決定

運営会議にて審査し、受講者を決定します。受講者には、受講決定通知をメールで送付します。

なお、受講申込数が定員を超えた場合は、大学3年生/高専本科4年生を優先します。

8 受講にあたっての注意点

- ・研修会場（集合場所）への移動は、公共交通機関の利用を原則とします。
- ・自宅と研修会場（集合場所）間の移動中の事故について事務局（宮城県）は一切の責任を負いません。
- ・研修中は、講師及び事務局の指示に従ってください。
- ・指示に従わない場合は、退出いただく場合もありますので、ご了承ください。

【重要】

- ・受講にあたり傷害保険及び賠償責任保険への加入が必要になります。
- ・本研修の受講が、各学校で加入済の保険の適用になる場合と、ならない場合があります。
- ・受講決定通知の際に保険の手続きについても案内しますので、必要な対応をとってください。
- ・不明点がある場合は、事務局（shinsanr@pref.miyagi.lg.jp）までお問い合わせください。

(対応)

保険の適用	必要な対応
加入済の保険の適用になる場合	学務課（教務課、就職課、インターンシップ担当）などに、学外研修届等の事前申請をしてください
加入済の保険の適用にならない場合	個人で傷害保険・賠償責任保険に加入してください

9 会場への交通案内

(1) 宮城県行政庁舎（住所：宮城県仙台市青葉区本町3-8-1）

- ・開講式
- ・県高度電子機械産業の紹介（B-1）
- ・学術施設見学（B-2）【東北大学マイクロシステム融合研究開発センター】送迎バス発着場所
- ・エンジニア体験実習Ⅰ（W-1）【アイリスオーヤマ（株）】送迎バス発着場所



■ JR仙台駅からのアクセス

【徒歩】

JR仙台駅西口→（徒歩約20分）→県庁

【バス】

「仙台駅前」→（バス約5分）→

「県庁市役所前」→（徒歩約3分）→県庁

【地下鉄】

「仙台」駅→（地下鉄約4分）→

「勾当台公園」駅→（徒歩約3分）→県庁

(3) TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口（住所：宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ）

- ・エンジニア体験実習Ⅱ（W-2）【東京エレクトロン宮城（株）】
- ・エンジニア体験実習Ⅲ（W-3）【リコーインダストリー（株）、エトリア（株）】
- ・みやぎ高度電子機械関連企業の紹介 ～みやぎのイチオシ技術～（W-4）
- ・エンジニア・カフェラウンジ ～先輩エンジニアとの交流会～（W-5）
- ・修了式



■ JR仙台駅からのアクセス

【徒歩】

JR仙台駅 西口 徒歩3分

仙台市地下鉄南北線 仙台駅 徒歩3分

10 問い合わせ先

みやぎ高度電子機械人材育成センター運営会議 事務局（宮城県経済商工観光部新産業振興課）

〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号

TEL：022-211-2721 FAX：022-211-2729 E-mail：shinsanr@pref.miyagi.lg.jp

令和6年度
みやぎエンジニア夏期セミナー

シ ラ バ ス

1 セミナースケジュール

月	日		講義時間	内 容	会場
8	19	月	11:00～ 11:30	開 講 式	①
			11:30～ 12:00	(B－1)県高度電子機械産業の紹介	
			13:00～ 16:00	(B－2)学術機関施設見学	②
	20	火	9:30～ 16:30	(W－1)エンジニア体験実習Ⅰ ～企画・ユーザーイン発想～	③
	23	水	9:30～ 16:30	(W－2)エンジニア体験実習Ⅱ ～開発設計プロセス～	④
	24	木	9:30～ 16:30	(W－3)エンジニア体験実習Ⅲ ～タグチメソッド基礎～	
	25	金	10:00～ 12:00	(W－4)県高度電子機械産業関連企業の紹介 ～みやぎのイチオン技術紹介～	
			13:00～ 16:00	(W－5)エンジニア・カフェラウンジ ～先輩エンジニアを囲んで～	
			16:00～ 16:30	修 了 式	

※会場

- ① 宮城県行政庁舎 101 会議室（仙台市青葉区）
- ② 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター（仙台市青葉区）【バス移動】
- ③ アイリスオーヤマ（株）（角田市）【バス移動】 8：15 集合
- ④ TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 5 階（仙台市青葉区）

※受講時の服装について

クールビズスタイル（ワイシャツ、スラックス等）で参加してください
講師等から指示がある場合には、それに従ってください

2 講座概要

講座名	県高度電子機械産業の紹介	No.	B-1
概要	・ 県の高度電子機械産業の概要説明 ・ 高度電子機械産業振興に向けた県の取組紹介		
到達目標	県の高度電子機械産業の現況を理解する		
実施形態	☒ 講義 ☐ 実習（グループワーク） ☐ その他（ ）		
履修時間	0.5時間	開催日	8月19日（月）11:30～12:00
定員	40名	会場	宮城県行政庁舎101会議室
講師	宮城県経済商工観光部新産業振興課		
教育成果の評価方法	☒ アンケート ☐ 演習課題（グループワーク） ☐ その他（ ）		

※注意事項

- 1 集合場所：会場
- 2 集合時間：10:55（講義前に開講式・オリエンテーションがあります）
- 3 受付開始：10:30

講座名	学術機関施設見学	No.	B-2
概要	・ 県内の大学等が有する優れた共用・試作施設の見学 ・ 企業の利用実績や成果等の紹介		
到達目標	共用・試作施設の概要を理解すると共に、実例をもとに「産学連携によるイノベーション創出（ものづくり）」について理解を深める。		
実施形態	☐ 講義 ☐ 実習（グループワーク） ☒ その他（施設見学・解説）		
履修時間	2時間	開催日	8月19日（月）13:00～16:00
定員	40名	会場	東北大学マイクロシステム融合研究開発センター
講師	東北大学マイクロシステム融合研究開発センター		
教育成果の評価方法	☒ アンケート ☐ 演習課題（グループワーク） ☐ その他（ ）		

※注意事項

- 1 集合場所：宮城県行政庁舎1階 正面玄関前
- 2 集合時間：13:00【厳守】（13:00にバスが出発します）
- 3 持ち物：上履き（上履きの上からシューズカバーを着用、見学経路には階段あり）
- 4 その他：クリーンルーム見学時、防じん服（上下つなぎ）、シューズカバー、マスク等を着用します
使用後の防じん服などは、各自で持ち帰っていただきます

